

みなとマメ知識 knowledge



みなとマメ知識

1 みなとの種類

日本の港湾は、重要港湾と地方港湾に分かれます。重要港湾とは国際海上輸送網、または国内海上輸送網の拠点となるみなと。その他国の利害に重大な関係を持つみなとで、それ以外を地方港湾といいます。重要港湾のうち、国際海上輸送網の拠点として特に重要な港湾は特定重要港湾と呼ばれ、全国に22港あります。

2 取扱貨物量が多いみなと

わが国で取扱貨物量が多い港は、1位千葉港、2位名古屋港、3位横浜港の順になっています。1位の千葉港はおもに化学工業品や鉱産品、金属機械工業品などを扱っており、貨物量は1億6900万トンにのぼります。(2000年値)

資料:数字で見る港湾2002



わが国第1位の港湾取り扱い貨物量を誇る千葉港

3 日本全体の外国貿易のコンテナ貨物量

わが国のコンテナ貨物取扱量は1210万個です。世界全体のコンテナ貨物取扱量は2億320万個で、日本は世界全体の取扱量のうち、6.0%を占めています。(1999年値)

資料:数字で見る港湾2002

4 防波堤の長さはどれくらい?

尼崎西宮芦屋港には、長さが約4.4kmという日本一長い防波堤があります。また、世界ではロサンゼルス港〜ロングビーチ港が約13.0km、マルセイユ港が約7.5kmとかなり長い防波堤を設置しています。

5 みなとにちなんだ都市の名前

世界には、みなとの名前がそのまま都市名になった地域がたくさんあります。日本では都市名に津、浦、泊などの漢字が入るものが多く、また、外国ではポート、ポルトなどの単語が入るものがあります。

みなとにちなんだ都市の名前

〈日本〉	〈世界〉
●大船渡(岩手県)	●ポートヘッドランド(オーストラリア)
●魚津(富山県)	●ポートランド(アメリカ)
●両津(新潟県)	●ポートサイド(エジプト)
●横浜(神奈川県)	●ポートシンプソン(カナダ)
●衣浦(愛知県)	●ポートディクソン(マレーシア)
●大輪田泊(兵庫県)	●ポーツマス(イギリス)
●安芸津(広島県)	●ポルトウラディミル(ロシア)
●室津(高知県)	●ポルトアレグレ(ブラジル)
●坊津(鹿児島県)	●ポルトベッキオ(フランス)
	●プエルトリコ

もちろん、このほかにもまだまだたくさんあります

6 最も端にあるみなと

わが国の最も端にあるみなとは、最北端が宗谷港(北海道稚内市)、最南端が上池港(沖縄県新城島)、最東端が根室港(北海道根室市)、最西端が祖納港(沖縄県与那国島)です。南北に長く、多くの島々から成るわが国では、地域毎に特色のあるみなとが、それぞれの地域の生活や産業を支えて活躍しています。

7 海上のゴミはどうなる?

海上を浮遊するゴミや油などは、国や自治体によって回収されています。港湾内は各港湾を管理している自治体の清掃船によって回収され、また、それ以外は国の清掃船などによって回収されます。



8 世界の三大美港

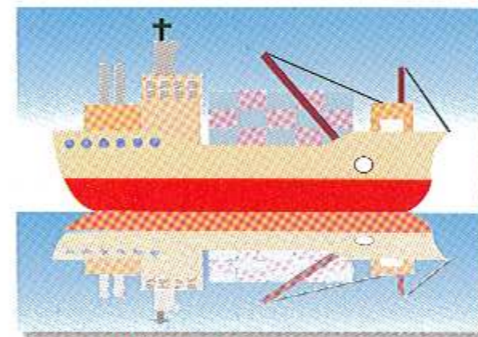
美しい景観をもつみなとは世界中にありますが、そのなかでもオーストラリアのシドニー港、アメリカのサンフランシスコ港、ブラジルのリオデジャネイロ港はとくに美しいとされ、世界三大美港と言われています。



世界三大美港のひとつ、シドニー港
(写真提供/オーストラリア政府観光局)

9 世界で一番大きなコンテナ船

ヘッジーロイド社の「上海エクスプレス」号は世界一大きなコンテナ船で、船長が320mあり、20フィートコンテナを7,500個も運べます。また、世界で一番大きな船はタンカーの「Jahre Viking」号で、船長が458mあります。



コンテナ船は年々大型化しています

10 日本一潮差の大きいみなと

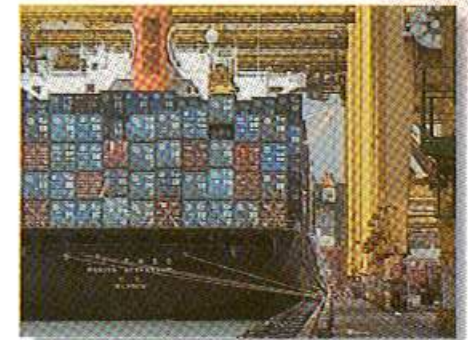
潮差とは、満潮時の海面の高さと干潮時の海面の高さの差を表しています。有明海にある鹿島港(佐賀県)はこの潮差が6mあり、日本で一番潮差の大きいみなとです。

11 日本一面積の広いみなと

千葉港は面積が2万4800ヘクタールあり、全国で一番大きなみなとです。海岸線の延長も132kmとかなり長く、人工の海浜である稲毛の浜には、たくさんの人々が訪れます。

12 「スーパー中核港湾」って何?

港湾コストを現状より約3割低減させ、かつリードタイムを現状3〜4日から1日程度まで短縮させるなど、日本においてもアジアの主要港を凌ぐコンテナサービスを実現するための次世代高規格コンテナターミナルを育成する港湾です。



コンテナ物流で大きく飛躍したシンガポール港

13 岸壁はどのくらい深い?

岸壁とは、船が係留できる場所のことで、貨物船などが係留されます。コンテナふ頭では、横浜港にある水深16mの岸壁が日本最大水深の岸壁です。



大型コンテナふ頭イメージ

14 現存する日本最古の灯台

現存する日本最古の灯台は1827年に建設された野辺地港(青森県)の石灯籠で、高さは3.92mあります。ちなみに、わが国で初めて使用された洋式灯台は、1869年に点灯された横須賀港の観音崎灯台です。

15 日本最古の築港遺跡

和賀江島(鎌倉市)には、日本最古の築港遺跡があります。これは、鎌倉時代(1232年)に勸進上人住阿弥陀仏が、当時の執権だった北条泰時の協力を得て築いたといわれています。